

Clazzio

SEAT COVER



NISSAN
X-TRAIL

専用シートカバー取付説明書

0590/0591/0592



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

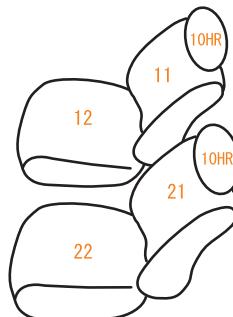
…>05-22

シートカバーの装着方法

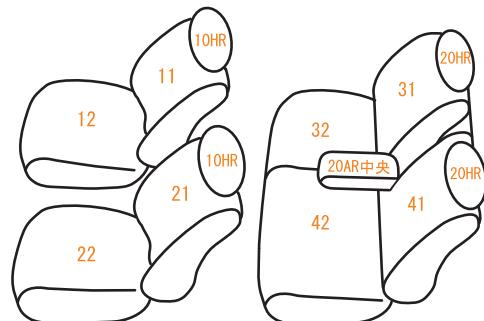
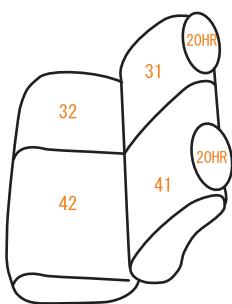
…>23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

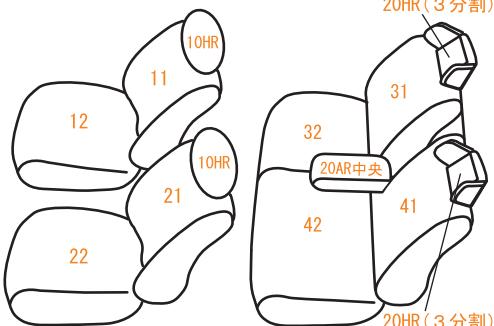
本製品シート形状とパーツの名称



※2列目アームレスト未装備車



※2列目アームレスト装備車



※2列目リラックスヘッドレスト装備車



① クラツツイオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1 ……> 1列目座面の装着方法



- 1 初めにシートリフターで、シートを一番上まで上げます。
※運転席のみの作業です。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 2 シート座面からシート裏に回っているカバーを外します。
カバーはプラフックでシート裏の金属バーに引っかけて固定されているので、プラフックを外し、カバーを外します。
※運転席のみの作業です。



- 5 入れ込んだ生地をシートの後ろ側から引き出します。



- 3 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



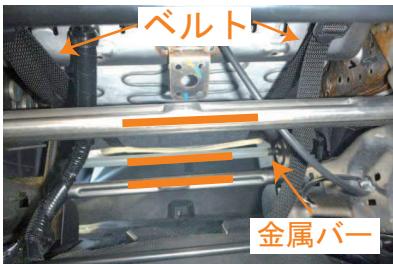
- 6 シートのラインからずれないように、カバーをかぶせます。



- 7 5ページの2番で外したカバーを丸め、シートの底面に見えないように沿わせ、ベルトで固定します。
固定場所は、10番の写真を参照して下さい。
※運転席のみの作業です。



- 8 カバー後ろ側に付いているベルトをシート底面に通し、前側から引き出します。
引き出したベルトは、カバー前側の生地に付いているバックルに通し固定します。
※バックルの通し方は11番、ベルトのシート底面の通し方は9番をご覧下さい。



- 9 ベルトをシートの底面を通し、前側へ引き出す際、ベルトは図の金属バーの上側を通すようにして下さい。



- 10 ベルト装着後のシートの底面写真です。



- 11 ベルトの通し方は、写真の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。
※ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れ、ベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意下さい。



- 12 カバー内側面と外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間にに入れ込みます。



Step 2

…> 1列目背もたれ
の装着方法



13 カバーの内側面と外側面後ろ側の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



1 ヘッドレストを取り外します。



14 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席は一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



2 カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



3 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のチフチに生地をしっかりと入れ込みます。



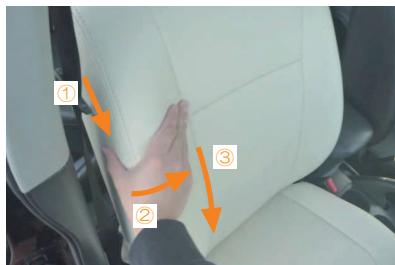
4 生地の伸びを利用して台座を取り出します。
※革の場合は、伸びにくいため、無理に行
うと破れる恐れがありますので、作業は
慎重に行って下さい。



5 カバーをかぶせた後の写真です。
この時、シート肩口に生地がしっかりと馴
染むように、シートに密着させます。



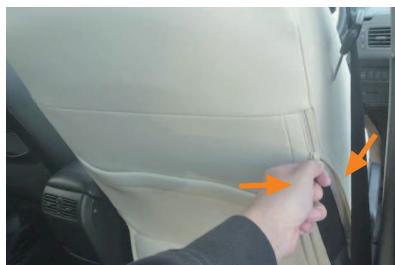
7 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



8 図の①～③の順番に側面の生地をシートに
馴染ませるようにながら、カバーのライ
ンを整えます。



6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みま
す。背もたれの角度を調整して、入れ込み
やすい位置で行って下さい。



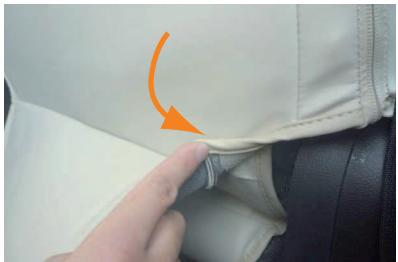
9 カバー両側面のファスナーを、生地同士を
内へ寄せながら閉じます。



10 余ったファスナーは、生地の内側へ入れ込みます。



13 金属フックをシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



11 8ページの7番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



14 カバー側面の生地を内側へ入れ込みます。



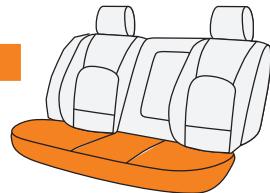
12 カバー背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。
詳しい取り付け方法は、20ページの「金属フックの取り付け方」をご覧下さい。



15 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



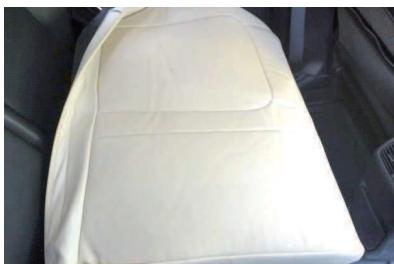
※助手席側座面で説明します



- 1 座面の底面前方にある、ベルトを前に引っ張り、座面を引き出します。



- 4 裏面のマジックテープも同様に貼り付け、固定します。



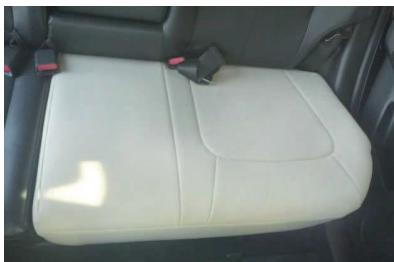
- 2 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 5 マジックテープ取り付け後の座面裏の写真です。



- 3 カバー裏に付いているマジックテープを座面後ろに直接貼り付け、固定します。

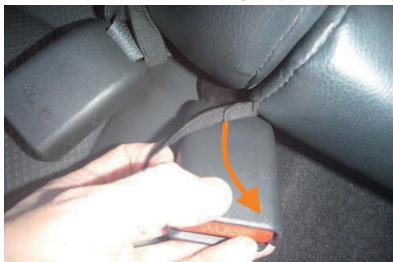


- 6 カバーのラインを整えて、シートを戻します。2列目助手席座面の完成です。
運転席側は一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法

※2列目アームレスト装備車の助手席側背もたれで説明します



- 1 初めにシートベルトを、シートに付いているゴムから外して下さい。
※助手席側は、2ヶ所。運転席側は、1ヶ所外します。



- 4 アームレストとアームレストボードを倒し、カバーを下にすらしシートのラインを合わせかぶせていきます。



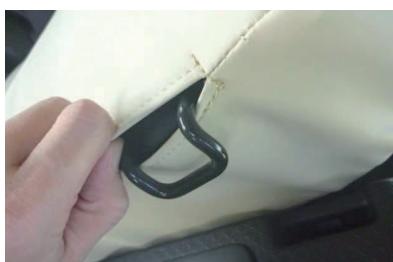
- 2 カバー背面のファスナーを開きます。



- 5 カバーをかぶせた後の図です。



- 3 背もたれを覆うように、カバーをかぶせます。



- 6 アームレストボードを固定する金具を加工穴から取り出します。
※アームレスト装備車の助手席側のみの作業です。



7 1列目と同様に、ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



10 生地の伸びを利用してリクライニングレバーを取り出します。



8 生地の伸びを利用して台座を取り出します。
※革の場合、伸びにくいため、無理に行うと破れる恐れがありますので、作業は慎重に行って下さい。



11 11ページの2番で開いたファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。
余ったファスナーは、生地の内側へ入れ込みます。



9 シートの肩口にある、リクライニングレバーを加工穴から取り出します。



12 シート側面のプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。



13 プラスチック部の隙間に生地を入れ込むと
このようになります。



16 引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。
※アームレスト装備車の助手席側のみの作業です。



14 背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。
※アームレスト装備車の助手席側のみの作業です。



17 内側面の生地は、背もたれ背面の生地とマジックテープで固定します。
※アームレスト装備車の助手席側のみの作業です。



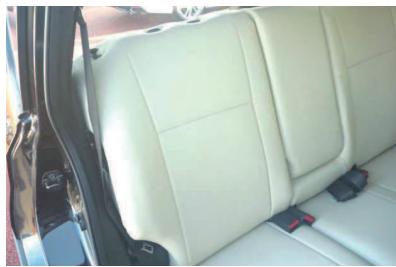
15 入れ込んだ生地を、アームレスト下側の背面から引き出します。
※アームレスト装備車の助手席側のみの作業です。



18 背もたれの隙間に生地を入れ込み、背面から引き出します。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



19 引き出した生地と背面の生地をマジックテープで固定します。



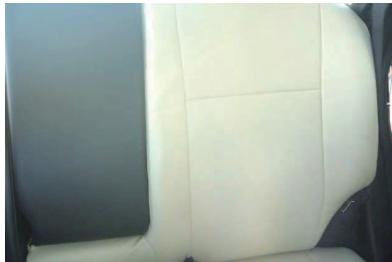
22 運転席側は一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



20 11ページの1番で外したシートベルトをカバーに付いているゴムに固定します。
※助手席側は、2ヶ所。運転席側は、1ヶ所固定します。
※ゴムはカバーの色に関わらず黒色を使用しています。



23 2列目アームレスト未装備車は、一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



21 カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。
※トノカバー用金具の加工についての詳しい手順は、22ページの「トノカバー用金具の加工方法」をご覧下さい。

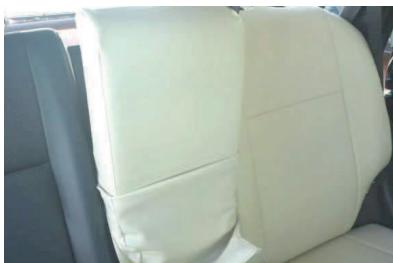
Step 5 | …> アームレストの装着方法



1 カバーを半分程裏返した状態で、アームレストにかぶせます。
※アームレストボードにカバーは、かぶせません。



2 アームレスト収納時、肩口にあるアームレストを倒すためのレバーを、加工穴から取り出します。



3 ラインを合せながら全体にかぶせていきます。



4 アームレストと背もたれの隙間に生地を入れ込みます。
アームレストの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



5 アームレストとアームレストボードを倒し、入れ込んだ生地を、背面から引き出します。
引き出した生地をアームレストボードとアームレストの間に入れ込みます。
アームレストボードの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



6 アームレストボードを起こし、入れ込んだ生地に付いているベルトを持ち、引き出します。



Step 6 → ヘッドレストの装着方法

1列目ヘッドレスト



- 7 引き出した生地とアームレスト表面の生地をマジックテープで固定します。
※このときに、15ページの6番のベルトは生地の中に入れ込みます。



- 8 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

- 1 カバーを半分程裏返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るよう、しっかりかぶせて下さい。
※カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 生地を左右均等に下していきます。
※この際生地を無理に引っ張ると裂ける恐れがありますので慎重に作業を行って下さい。



- 3 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



4 ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でプラフックで固定します。
詳しい固定方法は、21ページの「プラフックの固定」をご覧下さい。



5 プラフックを固定した状態です。



6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



7 2列目左右のヘッドレストも同様に取付けます。
※リラックスヘッドレストの場合は8番をご覧下さい。

2列目リラックスヘッドレスト



8 まず、中央部分のカバーを取り付けます。
ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。
※カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



9 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。
※中央部分と、サイド部分の隙間が入れにくい場合は、サイド部分の位置を調整し入れ込みやすい位置で行って下さい。



10 カバーはヘッドラスト裏でプラフックで固定します。
詳しい固定方法は、21ページの「プラフックの固定」をご覧下さい。



11 プラフックを固定した状態です。



12 カバーのラインを整えて、ヘッドラストの中央部分は完成です。



13 続いて、サイド部分を取り付けます。
ヘッドラスト両端のカバーは、写真のよう
にカバー側面の角の角度が大きい方が前面
になります。

※サイド部分の右側で説明します



14 ヘッドラストの形状と裏部分の縫い目の位
置を見比べ、カバー内側にある加工穴から
ヘッドラストをかぶせます。
このとき、カバーをヘッドラストの先端ま
でしっかりと入れ込みます。



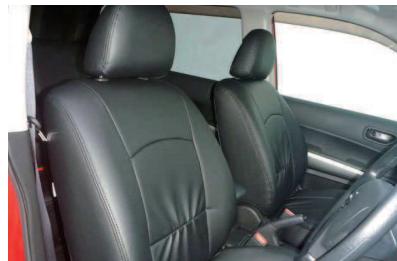
15 生地を左右均等にかぶせていく、カバー全
体の生地を内側へ入れ込みます。
※この際生地を無理に引っ張ると裂ける恐
れがありますので慎重に作業を行って下
さい。



…> 完成図



16 カバーのラインを整えます。



△ 1列目



17 サイド部分の左側も同様に取り付け、2列目リラックスヘッドレストの完成です。



△ 2列目



18 シートに取り付け、サイドを下げる写真です。

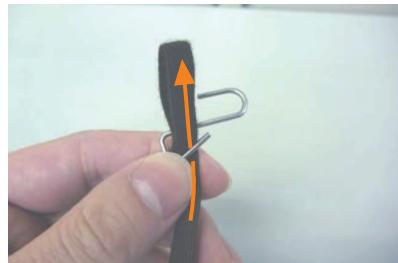


△ 2列目（格納時）

…> 金属フックの取り付け方



△ 1列目



1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに図のように金属フックにゴムを通します。



△ 2列目



2 通したゴムを、図の線のようにして金属フックにかぶせます。



△ 2列目（トノカバー用加工時）



3 かぶせたゴムを引き絞る事で、図のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

…> プラフックの固定



- 1 ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用して固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2 プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにめ込み固定します。



- 3 図は間違った固定方法です。
板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



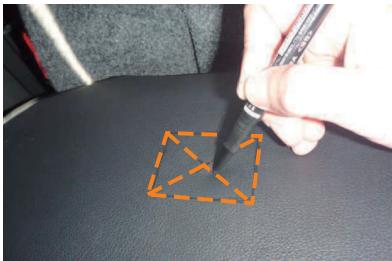
- 5 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



- 6 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。

…> トノカバー用金具の加工方法

トノカバー装備車の方のみご覧下さい
※助手席側背もたれで説明します



- 1 背もたれのカバーが完全に装着出来たら、金具がある位置を指でなぞり、一回り（1cm程度）小さめに生地に印を付けます。



- 2 印を付けた位置をハサミなどで切り取ります。
シートの表皮を傷付けたり、カバーの生地を切り過ぎないよう、慎重に作業を行ってください。



- 3 写真のように生地を切り取ります。



- 4 金具のフチに生地を入れ込んでいきます。隙間が大変狭いため、ヘラなどを使用して隙間を作りながら入れ込むようにして下さい。



- 5 トノカバー用金具を取り出し、トノカバー用金具の加工が完了です。



- 6 同様の手順で、運転席側も加工します。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816